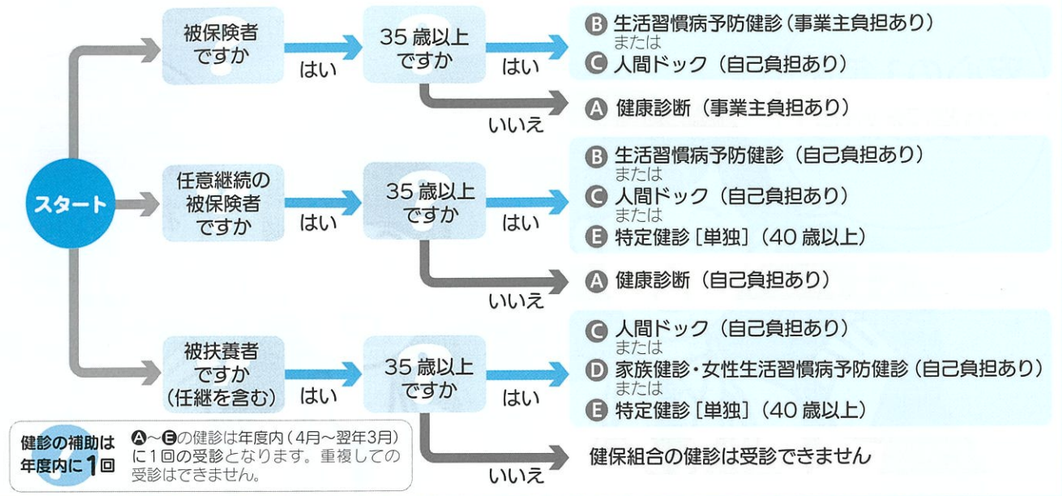
あなたが受けることができる健診を調べましょう

STEP Ⅰ どの健診種別に該当しますか？

健診年齢は年度末の年齢です。（例：令和9年3月31日までに35歳になる方は、受診当日34歳でも35歳に該当します）



※受診日以前に資格を喪失または削除された方は受診できません。喪失された方は各自治体が実施する健診等を受診してください。

Ⓐ～Ⓔのほかに、次のような検査・保健指導なども実施しています。

- **専門的な検査**　脳ドック、肺ドック、大腸がん検診（郵送検診）等を受けることができます。（自己負担あり）〈P.3参照〉
- **特定保健指導**　特定健診の結果、生活習慣病のリスクが高い方を対象に実施します。〈P.16参照〉

STEP Ⅱ 健診種別と検査項目を確認しましょう

健診機関により検査項目が異なる場合があります。

健診種別＼検査項目	1 問診	2 身体計測 身長・体重	視力	聴力	血圧	肺機能	腹囲	3 胸部X線	4 尿	5 血液 糖代謝	脂質	肝機能	貧血	腎機能	尿酸	6 心電図	7 胃部X線	8 便潜血	9 腹部超音波	10 骨密度測定	11 眼底・（眼圧）	12 乳房・子宮	13 MRI・MRA	14 胸部CT	15 特定保健指導	16 診察・結果説明
Ⓐ 健康診断	●	●	●	●	●			●	●			◎	◎													●
Ⓑ 生活習慣病予防健診	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					◎			□	●
Ⓒ 人間ドック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎			□	●
Ⓓ 家族健診・女性生活習慣病予防健診	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				◎			□	●
Ⓔ 特定健診［単独］	●	●			●		●		●	●	●	●	□	□		□					□				□	●
脳ドック	●																						●			●
肺ドック	●																							●		●
婦人科検診	●																					●				●
見つかる病気		肥満（BMI）	視力異常	聴力異常	高血圧	肺機能異常		肺がん・肺結核	腎炎・糖尿病・肝機能障害など	糖尿病	高脂血症	肝疾患	貧血	腎疾患	痛風	不整脈・心筋梗塞・狭心症など	胃・十二指腸潰瘍・がん・ポリープ	大腸がん	胆・肝・膵・腎・脾疾患など	骨粗しょう症	高血圧・白内障・緑内障など	乳がん・子宮がん	脳卒中・脳梗塞・脳腫瘍など	肺がん・肺結核		

●＝検査実施項目　◎＝希望による実施項目　□＝医師の判断による実施項目

STEP Ⅲ 健診種別の費用を確認しましょう

● 事業主が行う健診（定期健診）

健診種別＼対象者など	被保険者	任継被保険者	被扶養者	対象年齢	事業主負担 へるすぴあ健診センター	直接契約健診機関	東振協契約健診機関	組合負担限度額 補助金利用健診	備考
Ⓐ 健康診断	○	○	×	35歳未満	無料	1,000円	1,000円	※1,700円	35歳以上の女性は婦人科検診追加可（希望者・補助金利用健診を除き無料）
Ⓑ 生活習慣病予防健診（40歳以上は特定健診を含む）	○	○	×	35歳以上	1,000円	2,000円	2,000円	※9,700円	

※ 補助金は、事業主負担Ⓐ健康診断1,000円、Ⓑ生活習慣病予防健診2,000円を控除し、組合負担限度額の範囲で支給します。
※ 任意継続の方は、へるすぴあ健診センターで健診希望の場合は健診課へ、外部健診機関で健診希望の場合は健康管理課へお問い合わせください。事業主負担分が利用者本人の負担となります。

● 個人が申し込む健診

健診種別＼対象者など		被保険者	任継被保険者	被扶養者	対象年齢	利用者負担 へるすぴあ健診センター	直接契約健診機関	東振協契約健診機関	組合負担限度額 補助金利用健診	備考
Ⓒ 人間ドック（40歳以上は特定健診を含む）		○	○	○	35歳以上	7,500円	健診料金と21,000円の差額	×	21,000円	・大腸がん検診を含む ・婦人科検診（希望者）
Ⓓ 家族健診（40歳以上は特定健診を含む）		×	×	○	35歳以上	1,000円	2,000円	×	※9,700円	婦人科検診（希望者）
Ⓔ 特定健診［単独］		×	○	○	40歳以上	×	×	無料	7,150円	
脳ドック		○	○	○	35歳以上	15,000円	健診料金と21,000円の差額	×	21,000円	MRI（脳断層撮影） MRA（脳血管撮影） **2年度に1回補助対象**
肺ドック		○	○	○	35歳以上	×	×	×	5,300円	胸部CT断層撮影 年度1回補助対象
婦人科検診	乳房	○	○	○	35歳以上	1,000円	健診料金と2,700円の差額	×	2,700円	年度1回補助対象
	子宮細胞診	○	○	○	35歳以上	1,000円	自己採取健診料金と1,700円の差額	×	自己採取1,700円	年度1回補助対象
					35歳以上	1,000円	医師採取健診料金と3,300円の差額	×	医師採取3,300円	年度1回補助対象

※Ⓓ 家族健診の補助金は、健診料金から利用者負担2,000円を控除し、9,700円を限度として支給します。
※精密検査は保険診療となります。

● 時期募集する健診

春季・秋季　女性生活習慣病予防健診（巡回女性健診）　利用者負担：2,000円　対象者：35歳以上の女性被扶養者

全国各地の健診機関および公的施設等で実施します。（全国約700ヵ所、東振協主催）
春季（4月～8月実施）または秋季（10月～翌年2月実施）のいずれかをご利用ください。募集については機関誌5月号および11月号でお知らせします。また、募集期間中は電設健保ホームページからお申し込みできます。

大腸がん検診［郵送検診］　利用者負担：1,000円　対象者：40歳以上の被保険者および被扶養者

6月に池袋藤久ビルクリニック大腸がん検診センターにより実施します。詳細は4月の電設健保ホームページおよび機関誌5月号に掲載します。

STEP Ⅳ 実施健診機関等を確認しましょう

へるすぴあ健診センター・直接契約健診機関・東京都総合組合保健施設振興協会（東振協）契約健診機関がご利用いただけます。また、契約健診機関で受診することができない場合は、補助金申請となります。

1. へるすぴあ健診センター	2. 直接契約健診機関	3. 東振協契約健診機関	4. 1・2・3以外
P.4～5 参照	P.5～13 参照	P.14 参照	P.14～15 参照